

道道屈斜路津別線が開通しました



津別峠から望む屈斜路湖の雲海

展望施設からは、広大な屈斜路湖をはじめ摩周岳、知床連山などが望めます。気象条件があれば屈斜路湖をおおい尽くす壮大な雲海が眼下に広がります。

津別峠展望施設 が開館（予定）

開館期間（予定）
6月1日～10月31日
開館時間
午前9時～午後7時
※トイレは24時間利用
できます。



津別峠から望む屈斜路湖のライブ映像が津別町ホームページからご覧になれます（1分ごとに更新）。

<http://www.town.tsubetsuhokkaido.jp/> または「津別町」で検索

問い合わせ先 産業振興課 商工観光係 ☎76-2151

地域おこし協力隊の思い出日記


津別へきていろいろな「初めて」を体験してきましたが、今度は誰もが初めてな「緊急事態宣言」の私の活動場所の一つであるさんさん館も閉鎖。この広報6月号が発行されるころには、事態が収束に向かいさんさん館も開けられるようになっていくことを願ひ、今できる活動を行ってまいります。

共和地区に、私が所属している株式会社びーとが運営する障がい者グループホーム「くりん荘」があります。津別にこの「くりん荘」ができて丸3年がたちました。なかなかできていなかった、ホームとしての地域の方との交流が少しづつずつできるようになってきました。

今まで手をつけられずにいたホームの庭。この春、ご近所の方のお力添えのおかげで動き出すことができました！みなさんに心から感謝です。山わさび、いちご、ぶどう、三つ葉…よくみるといっぱい！ご近所の方によると、この辺りではくりん荘の庭のぶどうが、初めの頃に実がなると教えてくださったました。

まだまだ畑のことは何をどうしたら?? という状態ですが、グループホームの利用者さんと職員で畑のお手入れを頑張つて、実つたものを地域の方と味わったり、一緒に楽しんだり、地域の活動に参加するなど恩返しができるように頑張つていきたいと思ひます。

協力隊
ラスト1年



杉本あずさ

1981年生まれ 名古屋市出身⇨東京⇨千葉⇨津別 株式会社びーと勤務

▶新事務所横で行われたオープン式の様子



テープカットで開所を祝う
JAつべつ新事務所オープン

5月7日、JAつべつ新事務所がオープンしました。午前8時15分からオープン式が行われ、JAつべつの佐野成昭代表理事組合長が「JAの強みである組織力を集結し、連携・協力してこの難局を乗り越え、活力と魅力ある津別町農業を組合員とともに築き上げたいと思ひます」とあいさつしました。

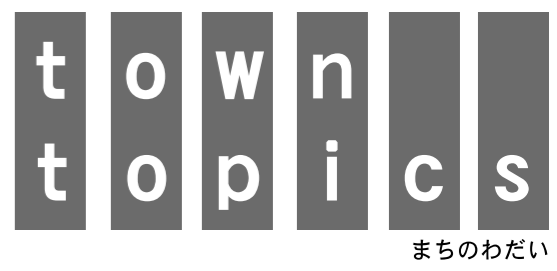
来賓・関係者によるテープカットが行われ、新しい事務所の営業開始となりました。

5月8日、株式会社NIPPPO北網出張所による、津別小学校および津別中学校の無償グラウンド整備が行われました。

同社のボランティア事業の一環として平成22年から毎年実施されており、トラクター、ロータリー、ローラーを使った整地・踏み固め作業や手作業による草取りで、グラウンドは見違えるようにきれいになりました。



小・中学校グラウンドを整備
(株)NIPPPOが整備ボランティア



5月18日、小林ニットウエア株式会社（塚中博工場長）より町に布マスク3000枚の寄贈がありました。

町長室を訪れた塚中さんは、「お世話になっている津別町に、少しでも力になりたい」と町長にマスクを手渡しました。寄贈されたマスクは福祉施設等に配布されます。

今後は町でマスク1万5千枚を発注し、町民に一人2枚配布する予定です。



新型コロナウイルスの感染拡大防止に役立ててほしいと、株式会社そうけん（網走市）から町にマスク5千枚が寄贈されました。

4月28日、同社の中村圭社長らが町長室を訪れ、「日ごろお世話になっている町民の皆さんの役に立てばうれしい」と話し、町長にマスクを手渡しました。

寄贈されたマスクは福祉施設などに配布されました。



町内の福祉施設などに配布
(株)そうけんよりマスク寄贈

国勢調査2020

国勢調査2020キャンペーンサイト
<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020campaign/>

開始100年の国勢調査、はじまります

総務省統計局・都道府県・市区町村